

# アグリ・フード サポート

2010.3

経営戦略 株式会社 サンファーマーズ

インタビュー 江別製粉 株式会社

アグリフード EXPO 2010 大阪 開催報告





開催概要については10ページをご覧ください。  
お問い合わせは、日本公庫農林水産事業  
総合支援部までご連絡ください。

電話：03-3270-4116

ホームページ：<http://www.afc.jfc.go.jp/>

## CONTENTS

|                  |                           |    |
|------------------|---------------------------|----|
| 経営戦略             | 株式会社 サンファーマーズ             | 3  |
| この人に聞く           | 江別製粉 株式会社                 | 6  |
| アグリフードEXPO2010大阪 | 第3回アグリフードEXPO2010大阪 開催報告  | 8  |
| アグリフードEXPO2010   | 第5回アグリフードEXPO2010開催！      | 10 |
| 融資制度のご案内         | 家畜を担保にした融資手法              | 12 |
| ビジネスマッチング        | ビジネスマッチングをサポートしています！      | 16 |
| インフォメーション        | ホームページで経営のお役に立つ情報を提供しています | 17 |
| 定期相談窓口           | 定期相談窓口のご案内                | 18 |
| 公庫本支店窓口一覧        | 公庫本支店窓口のご案内               | 20 |

●表紙写真 熊本県阿蘇市における農作業風景

## 高糖度アメラトマトのブランド評価高い 10年度売り上げは7割増の10億円が視野に



高橋章夫社長（左）と稲吉正博専務（右）

### 株式会社 サンファーマーズ

代表取締役 たかはしふみ お 高橋章夫さん  
(静岡県・静岡市)

2009年日経MJ紙のブランド調査、07年の野菜ソムリエ認定機関が主催するブランド評価でトマト部門第1位の評価を得た「アメラトマト」。その販売とブランド管理を担うのが、生産者で組織して05年に法人化した販売会社、株式会社サンファーマーズだ。

#### 市場で買いたたかれない自信作めざす

アメラトマトのブランド評価は高く、デフレ下でも通常トマトの3倍超の1個約200円で販売可能になっている。高値でも売れる商品をつくることを目標に生産を開始して13年、その取組がいま実を結び、10年度売り上げは約7割増の10億円が視野に入りつつある。

稲吉正博専務はこう語る。「いいものをつくっても市況によって品質に関係なく買いたたかれることは、何としても納得できない。技術に強い誇りをもった生産者が経営を安定的に続けることができるようにするためには、高値でも自信をもって売れ続けるようにすることだ。だから、われわれは、そういった自信のある商品づくりをめざした」と。

こうした問題意識で、高橋社長らは静岡県農業試験場（現 静岡県農林技術研究所）が1990年初め

に進めた高糖度トマトの量産実験の研究に目をつけ、その成果を引き継ぎ、97年に3生産者で高糖度トマトの生産を開始した。

栽培方法は当時独特のものだった。品種は通常のトマトと同じ桃太郎。通常のトマトは作型により、8段～20段の果房まで収穫するが、アメラトマトの場合、3段程度の高さで少ない養分を全体に行き渡らせるようにした上で、かんすい灌水を控えて水ストレスを起こさせ、高い糖度と栄養価をめざした。この生産方法だと、収量は通常のトマトの3分の1となる。このことから、面積当たりの苗の数を、通常は10a当たり2,000本のところを4,500本に増やし、収量減をカバーする工夫をこらした。

しかし、栽培開始直後は期待していたほど売れなかった。3生産者の初期投資はそれぞれ1億円程度に上っていたため、資金繰りが一時悪化した。売れない原因が、成長の早い夏場での糖度のバラツキにあったことを突き止め、その改善に必死に

なって取り組んだ。

これが後で大きな効果を表すことになるが、その前に、量販店が商品の差別化のため、高糖度トマトに目を向けたことが追い風となり、3年目からは販売単価が少しずつ上昇したのだ。

### プロのデザイナー交え ネーミング決める

「アメーラ」とは静岡弁で「甘いでしょう」という意味だが、高糖度であることが最大の強み。



上：アメーラトマトを栽培するハウス。アメーラトマトの苗は保水性の高いヤシの実を砕いた培養地のポットに一つずつ植えて、個々の水分管理を行い易くしている  
下：「グッドデザインしずおか」生活文化賞を農産物で初めて受賞したアメーラルビンズのパッケージと中身

生産を開始するにあたっては、商品をアピールするためネーミングにとことんこだわった、という。プロのデザイナーも入れて議論を重ね、バイヤーや消費者が商品をイメージできるようなネーミングということで、「アメーラ」に決定した。

バイヤーに評価してもらうには、安定した出荷量と品質の両方が必要だ。栽培技術を確立した3年目からは、需要に応じた生産量を確保するため、アメーラトマトの栽培に取り組む希望者を募った。希望者にはまず1年以上、農場で経験を積んでもらい、生産技術を習得してもらった。

また、1つの農場で問題が生じれば、みんなで確認に行って改善策を話し合うなどの取組を通じ、生産ノウハウの共有を図り、全員で技術レベルを高めていった。

そのうえで、夏から秋にかけては暑さのため静岡県内では生産量が減少してしまうことから、05年には長野県軽井沢町でも生産を開始することにし、消費者ニーズに応じて、1年中いつでもという周年での生産体制を作り上げた。現在は、8社・2農家のハウス面積11haでアメーラトマトを約50万ケース出荷している。

アメーラトマトは収量が少ないので、高値での販売を維持しないと経営が成り立たない、という弱みを抱える。値段が高い分、必ずおいしくないと消費者は繰り返し買ってくれない。1個でもおいしくないものがあるとブランドはあつという間に信用を失ってしまうリスクがある。

だから、生産されたトマトはサンファーマーズが全量買い取り、1月下旬から6月中旬までは糖度8度以上、残りの期間は7度以上の基準にあるかを確認して出荷している。

もし基準に達しないものがあると、アメーラトマトとして出荷はできない。このため、夏場に出荷基準に達せず月300万円以上の減収となったこともあった。しかし、ブランド価値を守り、かつ維持していくための厳しい基準は守り続けねばならない。こうした試練を経験しながらも、基準達

成のために課題を1つずつ克服していくことによって、生産者の経営は強くなっている、という。

とが課題、という。

(情報戦略部 小柳典義)

## No.1 維持めざし 販路拡大にも最大の努力

生産面だけでなく、ブランドを確立して経営を軌道にのせるには、販売面での市場調査、販路開拓に向けたプロモーションがもとより重要であることは言うまでもない。このため、サンファーマーズは、総勢12先の社外プレーンとネットワークをつくった。

たとえば、マーケティングは静岡県内の大学教授、商品デザインは東京のデザイナー、市場調査や販売促進はJAグループ、東京の青果卸会社、フードコーディネーター、経営については顧問税理士、弁護士、社労士などだ。

農業者は、どうしても仕事柄、職種を越えた横のつながりが希薄になりがち。それだけに、こうしたそれぞれの分野の専門家たちとネットワークを組むことによって、自分たちだけではできないさまざまなことを補完してもらっていると言える。ある面で、知的武装と言ってもいい。

こうした取組を通して、アメラトマトは「味」、「見た目」、「リピート需要」、「ネーミングやラベルデザイン」などで高いブランド評価を得たのだ。現在は、高級チョコレートメーカーと連携し、アメラトマトを使ったチョコレートを開発中だ。また、アメラブランドのパスタやゼリーなど、加工品の分野にも進出を考えている、という。

現在の売上高は6億円だが、規模拡大効果の出る10年度には売上高10億円が見えてきた。競争激化や消費者の節約志向で高糖度トマトを取り巻く環境には厳しいものがあるが、サンファーマーズの出荷額は全国のトマトの産出額1,927億円からみると約0.3%を占めるにすぎない。No.1ブランドを維持しつつ、8社・2農家がそれぞれ1億円の出荷額を達成して、さらに経営を強くしていくこ



上：大井川農園

下：軽井沢農園

## DATA

### 株式会社 サンファーマーズ

設 立 2005年5月  
事業内容 アメラトマトの販売  
売 上 高 6億円(2009年3月期)  
所 在 地 〒422-8072  
静岡県駿河区小黒2-5-10  
U R L <http://www.amela.jp/>



代表取締役社長 安孫子建雄さん

### ——北海道産小麦取り扱いはいつ頃からですか。

戦後間もない1948年、食料難解決にアメリカから送られてきた小麦を製粉する必要がある、そのための会社として立ち上げました。しばらくは輸入小麦だけの会社だったんですが、70年頃から北海道で小麦の作付けが増え、道産小麦も取り扱うようになりました。

ところが道産小麦の味の評判がよくないので、なかなか消費が伸びず、味がいい外国産小麦に少しづつ道産小麦を混ぜ合わせて使うなど、当時は製粉会社として本当に苦労しました。

### ——ハルユタカ登場で道産小麦の評価が変わったそうですね。

90年代初め頃は、今のような「安全・安心」といった言葉もない時代でしたが、生協や意識の高い主婦グループから「国産小麦でパンを焼きたい」といった声を聞くようになったのです。そこで家庭で手軽にパンをつくれる国産小麦粉はできないものか、検証することにしたのです。

その頃、北海道内の転作作物として国産品種「ハルユタカ」の作付けが増えていましたが、面白いことが起きたのです。当時の国産小麦の品種開発は、パンでは外国産に太刀打ちできないとの思い込みがあり、めん用の開発ばかりでした。

ところが、ハルユタカを使ってパンを焼いてみたところ結構いけるのです。うちの社員に外国産小麦のパンと食べ比べさせると、「ハルユタカのほうが甘くておいしい。砂糖を入れたんじゃないか」と疑われるほど。そこで、これはチャンスと業務用に用途開発も行い、一気にパン用として

## 農食連携で 道産小麦が一気に開花

江別製粉 株式会社（北海道・江別市）

国産小麦のパイオニアとして全国的に知られる江別製粉株式会社。そのリーダーの安孫子建雄社長に、道産小麦開発の経緯や農食連携による地域ブランド商品づくりの秘訣をうかがいました。

広がったのです。

### ——農食連携で地域ブランドも誕生したとか。

その後、道産小麦の消費に弾みがついて、商品が次々と出ていくのです。ところが9割が本州など道外への出荷で、肝心の地元江別市での消費がほとんどないのです。それどころか市民の間でハルユタカを知らない人さえいる。地元の企業として、「これはまずい」という気持ちがありました。

一方、生産現場では新品種「春よ恋」への世代交代が進み、ハルユタカの作付面積が減少していくという問題も起きました。

それらの状況打開策として農食連携が具体化したのです。98年に江別産ハルユタカの普及や栽培技術の向上、加工方法の開発を目的に、うちをはじめ生産者、JA、行政などと一緒に「江別麦の会」を発足させたのです。農食連携の始まりです。

2002年の市制50周年を機に、さらに産学連携組織「江別経済ネットワーク」も発足し、その下部組織として「江別麦の会」の流れを受ける「江別ブランドラーメン部会」を立ち上げました。

そうした中で、試行錯誤を経て04年に江別産ハルユタカ100%の「江別小麦めん」が誕生したので



北海道小麦の  
各種製品

す。今では、市内25カ所の飲食店で江別小麦めんを使ったオリジナル料理を食べることができ、休日には札幌からも多くのお客さんが江別小麦めんを求めに來られます。文字どおり大成功でした。

### ——農食連携がうまくいった秘訣は何ですか。

江別産小麦を普及させることとか、江別産小麦でめんをつくるといった目的がはっきりしていたことではないでしょうか。異業種同士が集まって、何かやる場合、目的や目標がはっきりしないと議論や行動が先に進みませんからね。

もう一つは、幅広い関係者が集まったことです。たとえば試験場の育種の方とか、普及センターの営農指導の方にも参加してもらい話をしてもらって、活動に広がりや深みが出てきました。

試験場の方からは「学会で発表したことはあるが、一般の方に研究成果を聞いてもらったのは初めてで楽しい」と言っていました。こういうことが、活動をさらに盛り上げていくことにつながったのは間違いありません。

### ——小口対応プラントを立ち上げられました。

新型製粉プラント「F-ship」は江別小麦めんの誕生と重なるのですが、04年に導入しました。それまで製粉する場合、製品換算で少なくとも15トン以上の注文から受ける必要がありましたが、F-shipでは0.5～1トン単位で小麦が製粉できるのです。これにより少量品種や「江別産」など狭い範囲の地域に限定した小麦粉の製造が可能になりました。



小口対応プラント「F-ship」

設備投資に費用がかかったのは事実ですが、大手と同じことをしては生き残れません。地域企業として存在価値を高めていく上で、この投資は正解でした。

設備投資に費用がかかったのは事実ですが、大手と同じことをしては生き残れません。地域企業として存在価値を高めていく上で、この投資は正解でした。

### ——これからの経営戦略は？

それは分からない、と言ったほうが正しいです。みんなが必死で、一生懸命なので、いつも知らないうちに何か始まっているという感じです。(笑)

私はよくハルユタカをはじめとする道産小麦を

「旅する子ども」にたとえて話をします。つまり、知らない間に、想定しない場所、想定しない用途で使われているのです。先日、京都のお菓子屋さんから「おたくの道産小麦で試作を繰り返し、ようやく自信を持って売り出せる菓子ができた」という手紙と一緒に、そのお菓子が送られてきたのです。「なぜ京都で？ 菓子で？」と驚きでした。

江別小麦めんも「ラーメン」とせずに「めん」としたのも、用途を限定せずにお客さんのほうで工夫して使ってみてほしかったからです。実際、パスタやサラダめんとして数多く使われています。

今でも、ハルユタカはパン用としての利用が多いのですが、最近は営業でも「〇〇用です」とか「〇〇に特徴があります」とかあまり言わないようにしています。いい食材は、そういうものではないでしょうか。

### ——国産小麦の課題についてお聞かせください。

小麦に限ったことではありませんが、農作物というのは天候次第です。実際、平成21年度産の道産小麦は夏の長雨などにより、収穫量が大幅に減少してしまい、多くのユーザーの方にご迷惑をかけてしまいました。作付けを増やし、品質を高めていくことはもちろんですが、ある程度、国としても国産小麦を備蓄していかないといけないんじゃないかと思います。

需給面だけからいうと国産が足りなければ外国産小麦で代用できるのですが、最近は国産小麦にこだわったパンや、国産原料を売りにした菓子などの商品が増えてきました。そうしたお店にとっては、国産小麦が足りなくなることは死活問題につながるのです。これでは需要が広がりません。

(情報戦略部 錦織秀一)

## DATA

### 江別製粉 株式会社

|       |                                |
|-------|--------------------------------|
| 設 立   | 1948年5月                        |
| 事業内容  | 小麦粉、ミックス粉、飼料の製造、販売および小麦関連商品の販売 |
| 売 上 高 | 39億4,000万円(2009年3月期)           |
| 所 在 地 | 〒067-0003<br>北海道江別市緑町東3丁目91番地  |
| T E L | 011-383-2311                   |

## 「農と食」の展示商談会

# 第3回 アグリフードEXPO 2010大阪開催報告

全国のプロ農業者が育んだ魅力ある農産物、地元産品を活用したこだわりの加工食品を、バイヤーの皆さまに広くご紹介する展示商談会を2月16日～17日、大阪市住之江区のアジア太平洋トレードセンターで開催いたしました。

大阪での開催は3回目となります。今回も昨年に引き続き、水産物の展示商談会である「ジャパン・インターナショナル・シーフードショー」（社団法人 大日本水産会主催）と同時開催いたしました。

出展者数は301先（昨年225先）、来場者数は11,359名（昨年9,047名）に上りました。

今回は、昨年12月に業務協力協定を締結した俳優の永島敏行氏が代表を務める有限会社青空市場から、10名の俳優の方々が「青空応援隊」として応援にかけつけてくださり、青空応援隊のロゴの入った青色のジャンパーと緑の帽子を着用して、呼び込みや試食品の提供など、出展者のPR活動にご協力いただきました。

右上：来場者数は昨年を大きく上回り、各ブースとも昨年に増して活況を呈しました

右中央上：「くいだおれ太郎」さんが昨年に引き続きゲストとして来場、開会式に参加されました

右中央下：青空応援隊の方々が、大きな声で、来場者の注意を引きつけ、出展者の販売促進を支援してくださいました

右下：若手農業者のグループや共同での出展も目立ちました





左上、中央上：各出展者は試食を通じて自慢の味をPRしました  
 右上：出展者は情熱をもって商品をPRしました  
 左下：公庫職員も着ぐるみを着て出展者を支援、会場を盛り上げました

中央下：商談希望の予約がいっぱいで、円滑な商談を進めるため、事務局も大忙しでした  
 右下：同一会場で同時開催したシーフードショー

## 来場者の声

- いい農産物にめぐり合うことができた。この農産物から新商品の開発を検討したい。
- 普段接することの少ない生産者の方々と直接話をし、商品の実物にも直接触れて、その良さがよくわかった。
- 前回同様に出展者のやる気を強く感じた。展示方法も工夫されて良くなっている感じがした。

## 出展者の声

- 西日本への商圏拡大を目指しており、北海道から出展した。販路拡大のチャンスを得ることができた。
- EXPOは、販路拡大の絶好の機会である。また、他の出展者のブースから同業他社の情報も得ることができる。出展者、バイヤー双方からの情報収集にも活用している。
- デフレの影響から、販売価格の値下げ圧力は強まっているが、付加価値の高い商品の直販に商機を見出している。今回、バイヤーの反応も良かった。

## 開催概要

|           |                                                                                                               |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ■ 名 称     | 第3回「アグリフード EXPO2010 大阪」～プロ農業者たちの国産農産物・展示商談会～                                                                  |
| ■ 会 期     | 2010年2月16日(火) 10:00～17:00 17日(水) 10:00～16:00                                                                  |
| ■ 会 場     | アジア太平洋トレードセンター ATCホール                                                                                         |
| ■ 出展者数    | 301先、260小間                                                                                                    |
| ■ 登録来場者数  | 11,359名(2月16日(火)6,100名・2月17日(水)5,259名)<br>※本来場者数は入場時に受付にて登録いただいた方々の数です。よって、2日間にわたってご来場いただいた方も1名としてカウントしております。 |
| ■ 会期中商談件数 | 17,824件(1社平均/80.8件)                                                                                           |
| ■ 商談引合件数  | 2,219件(1社平均/10.2件)                                                                                            |

注1) 本集計は、出展者から提出いただいたアンケート結果に基づくもの。

注2) 商談件数 : 商談目的で行われた名刺交換数。

注3) 商談引合件数 : 商談件数のうち、商談会終了後も継続して商談を行う予定の件数。

日本最大級の国産農産物・  
加工食品展示商談会

## 第5回アグリフード EXPO 2010開催!

ただいま出展者募集中!

昨年より開催が早まりましたので、出展の  
お申し込みはお早めをお願いいたします。

会期：2010年8月3日(火)～4日(水)

会場：東京ビッグサイト 西2ホール

主催／株式会社 日本政策金融公庫

運営／エグジビジョンテクノロジーズ株式会社

入場／当日登録制

(無料、一般の方の入場はできません)

募集小間数／400小間

出展募集期間／2010年1月15日～5月31日  
(申込多数の場合、早期に募集を終了することがあ  
ります)

目標来場者数／10,000名

「国産」にこだわり、商談を通じて  
「農と食」をつなぎます

「アグリフードEXPO」は、全国各地で国産ブ  
ランドを担い、魅力ある農産物づくりに取り組んでい  
る農業経営者の皆さまや、地元産品を活用した多  
様なこだわり食品を製造する食品メーカーの皆さま  
に、広域的な販路拡大の機会を提供いたします。



## 第4回「アグリフード EXPO 2009」の概要

### ◆ 会期中商談件数

1社平均／29.1件 最高／200件

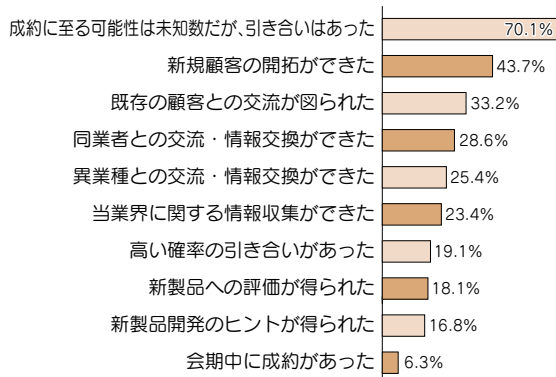
### ◆ 会期中成約件数

1社平均／4.1件 最高／100件

### ◆ 成約金額

1社平均／311.3万円 最高／10,000万円

### ◆ 出展の成果について



### ◆ 来場者の声

- 本来なら、産地に足を運ばないと出会えない数々の商品を一同に見ることができました。商談したくなるような商品もたくさんありました。
- 普段接することができない生産者の方々と直接話をすることができました。また、商品の実物を視覚と味覚で体感することができました。
- 今年で3回目の来場でしたが、年々活気が増しているように感じます。また出展者が意欲的でとても好感がもてました。
- 次の商品開発のためのパートナーに出会うことができました。
- 限定の珍しいもののほか、特別においしくした素材などにも出会えて、企画の幅が広がりました。試作して商品化に結びつけたいと思います。

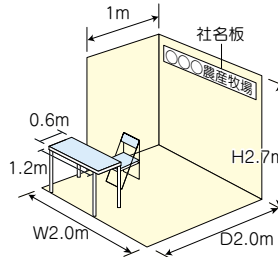


上：工夫を凝らした  
出展ブース

中・下：来場者との  
商談・交流の様子



## 展示ブースについて



### ※料金に含まれるもの

- ・システム壁（背面）
- ・社名板（15文字まで）
- ・テーブル1台（1.2m×0.6m）
- ・パイプ椅子1脚

※全ての出展者が必ず角小間となるよう配置します。よって必ず2面（正面＋側面）が開放となり、来場者と接する機会を増やすようサポートしています。

※境界線が隣の出展者と接する場合は、側面に壁（幅1m）を設置します。

**1小間（2.0m×2.0m×2.7m）… ￥90,000（税込 ￥94,500）**

## 展示商談会初出展者限定！ 農業者のチャレンジコーナー

### ※料金に含まれるもの

- ・システム壁（背面）
- ・社名板（15文字まで）
- ・テーブル1台（0.6m×0.45m）
- ・パイプ椅子1脚

※展示商談会に初めて出展する農業者の方に限ったトライアルブースです。

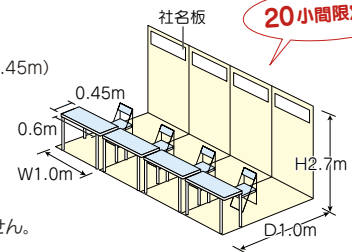
※角小間にはなりません。

※隣の仕切りはありません。

※水道工事はできません。

※チャレンジコーナーでは試食の提供はできません。

**サイズ（1.0m×1.0m×2.7m）… ￥30,000（税込 ￥31,500）**



（注）電気・水道、リース備品の利用は可能ですが、工事・使用には別途料金がかかります。

## 出展のお申し込み

同封の出展申込書にご記入の上、FAXでお申し込みください（申込書の提出先は、「出展申込書」の記載をご覧ください）。

## お問い合わせ

### ❖ 主催事務局……

日本公庫農林水産事業  
総合支援部  
TEL：03-3270-4116

### ❖ 運営事務局……

エグジビションテクノロジーズ  
株式会社（担当：芳賀、保永）  
TEL：03-5775-2855

### ❖ 公式HP……

<http://www.exhibitiontech.com/afx/>



## 家畜を担保にした融資手法

日本公庫農林水産事業では、家畜を担保にした融資（畜産ABL）に積極的に取り組んでいます。

### ABLとは

アセット・ベースド・レンディング（Asset Based Lending）の略で、事業活動そのものに着目し、家畜や農産物などの動産や売掛金などを担保に融資する仕組みです。

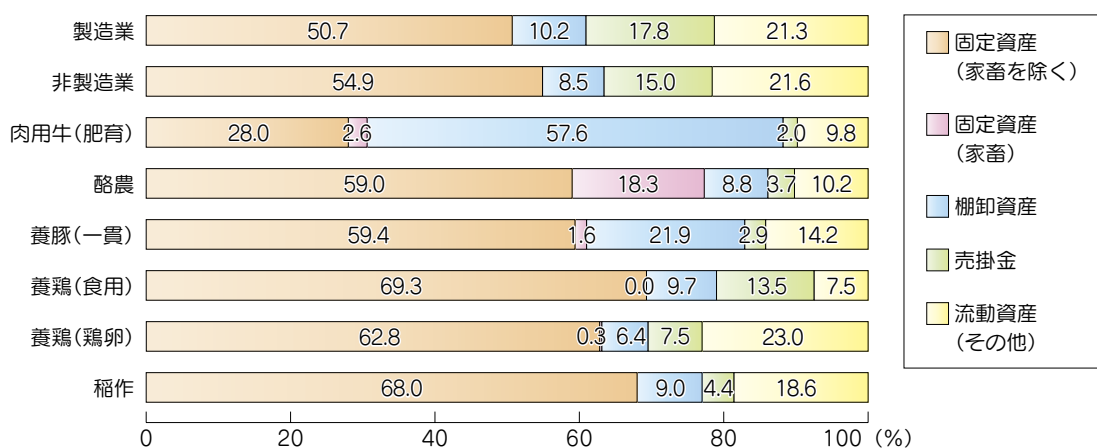
### 畜産ABL推進の背景

これまでの融資は、主に不動産担保や個人保証により融資する手法でしたが、不動産価格の低迷、個人保証への社会的批判、企業活動に必要な資金が十分に供給されていないなどの限界がありました。

一方で、畜産を取り巻く経営環境においては、飼料の高騰や枝肉販売価格の低迷の影響を受け運転資金のニーズが高まる状況にあります。また、畜産経営における棚卸資産の割合は平均20%と全産業平均よりも高く、棚卸資産を担保として活用する道を開けば、資金調達手段の拡大に貢献できると考え、日本公庫農林水産事業では畜産ABL手法の開発に取り組んできました。

これまで農林水産事業の分野でABL融資への期待が高かった一方で、畜産ABLを進めることができなかった理由は、担保となる家畜の在庫や飼養状況の確認が困難であったこと、万が一経営が破たんした場合に担保の家畜を飼養管理、出荷して換金するノウハウを持たなかったことなどが挙げられます。日本公庫農林水産事業では、専門性・独自性を生かし、畜産関連事業者と連携することにより、

#### 農業経営における資産構造



資料：H19年度財務省法人企業統計、H19日本公庫農業経営動向分析（法人）

こうした諸課題を解決することで、家畜を担保として活用する融資スキームを実現し、これまでに、肉用牛、養豚および酪農の3分野において畜産ABL手法を開発しました。

## 日本公庫農林水産事業の畜産ABLの手法

具体的な畜産ABLの融資の手法は次のポイントを畜産関連事業者と協定化することで、担保となる家畜の在庫や飼養状況の確認、担保の家畜の換金の課題を解決し、家畜を担保として融資を実現するものです。

### ①モニタリング

担保となる家畜の在庫や飼養管理状況について、飼料会社や農業共済組合、獣医師などと連携して毎月確認し、翌月の15日までに報告書を提出していただきます。

### ②返済代金の積み立て

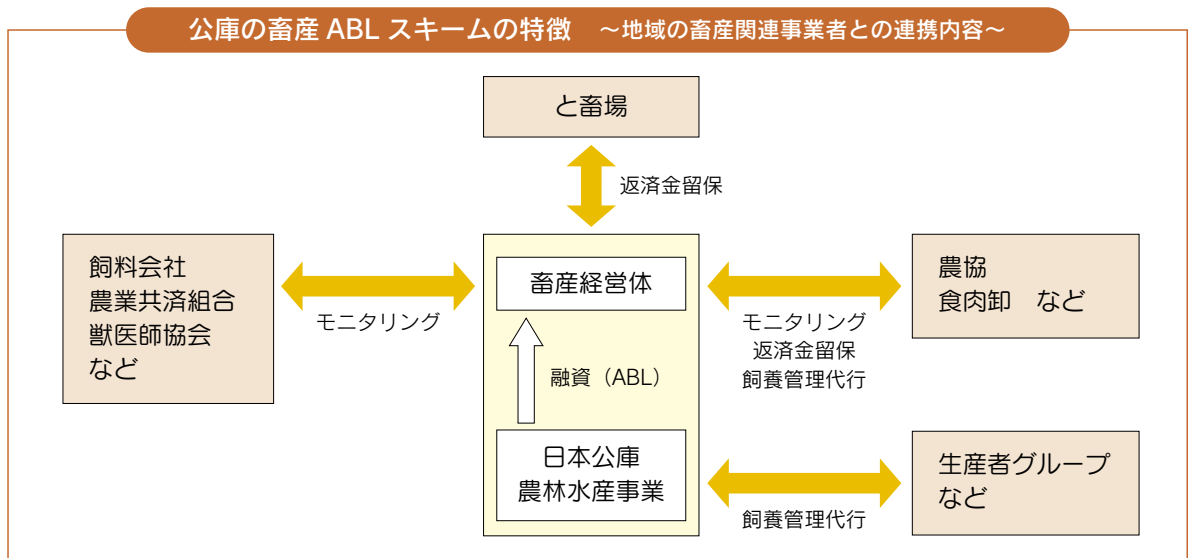
担保の家畜の販売先の事業者と連携して、担保の家畜の販売代金の中から一部を留保していただき、公庫の返済金に充てていただきます。

### ③デフォルト（経営破たん）時の飼養管理代行・処分

直営農場を持つ畜産関連事業者や生産者団体などと連携して、資金のご利用先が万が一経営破たんした場合に、生育途中の担保の家畜を最後まで育て、出荷することを代行していただきます。

資金の利用をご希望される畜産事業者が、その協定の順守についてお約束いただくことが、資金のご利用の前提となります。

なお、実際の資金のご利用の可否につきましては、別途審査を受けていただきます。



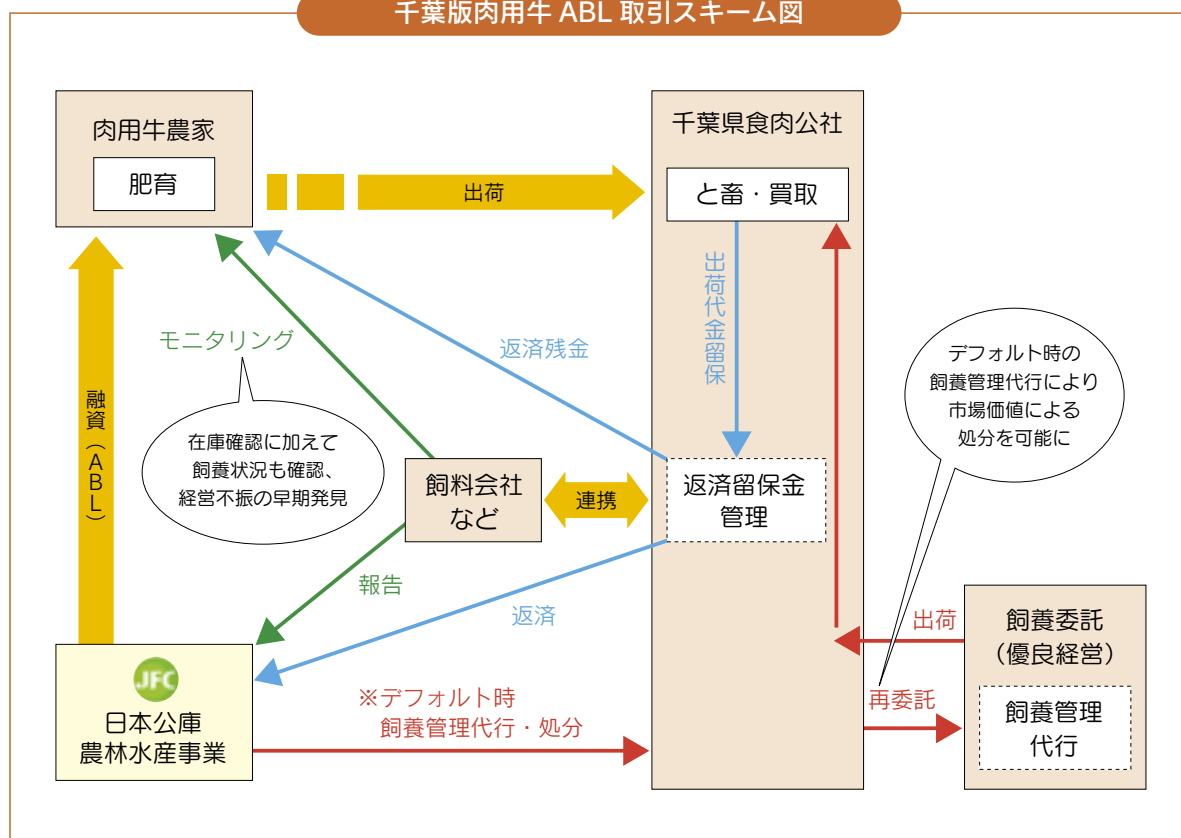
## 千葉版肉用牛 ABL の具体的手法

千葉県食肉公社や飼料会社と日本公庫農林水産事業が協定を結ぶことで、肉用牛を担保として融資を実現したスキームやそれぞれの役割は以下のとおりです。

### 【本スキームにおけるそれぞれの役割】

- 肉用牛農家
  - ▶ 良質な肉用牛の安定的な供給
- 千葉県食肉公社
  - ▶ 農家への安定的な出荷ルートの確保・資金管理サービス
  - ▶ 農家デフォルト時の担保牛肥育受託（地元農家による再受託）
- 飼料会社
  - ▶ 担保牛の定期的なモニタリング
  - ▶ 農家への定期的な技術指導
  - ▶ 良質な肉用牛生産のための飼料販売
- 日本公庫
  - ▶ 本格的な農業 ABL 市場創設による農家の資金調達手段の多様化（運転資金ニーズなどへの対応）

千葉版肉用牛 ABL 取引スキーム図



## ■ ■ ご融資の条件

家畜を担保としてご利用いただける資金の条件は以下のとおりです。

- **資金使途** : 既存のスーパーL資金やセーフティネット資金の長期運転資金制度によるご融資です。素畜代などにご利用が可能です。
- **融資限度額** : 各資金の制度上の融資限度額を上限とし、個別に経営状況を審査のうえ、決定させていただきます。
- **返済条件** : 通常2～5年程度（うち据え置き1～2年以内）
- **金利** : 固定金利（各資金ごと、返済年数に応じて変わります）
- **担保** : 飼養家畜に対する譲渡担保契約（個別型、集合物型）
- **保証** : 経営に携わっている方の保証を原則とします。

## ■ ■ 畜産ABLの融資実績

### ① 畜産ABL協定（畜産関連事業者との業務協定）

千葉県、南九州地域、東北地域などにおいて、畜産関連事業者とのABL業務協定を締結しています。  
平成22年2月16日現在の協定数23：うち肉用牛向け14協定、養豚向け7協定、酪農向け2協定

### ② 協定に基づく融資実績

千葉県、愛知県などで36件、7億6,300万円の融資を実施しました（平成22年2月16日現在）。  
今後は、さらに畜産関連業者との協定締結を拡大し、民間金融機関とも協力して、全国でABL融資が利用できるよう取組を推進していきます。

## ■ ■ ご相談

畜産ABLは、畜産事業者の皆さまのお取引関係、特に商流などを考慮しながら、個別にその仕組みを構築していくこととなりますので、畜産ABLのご利用を検討される場合には、まずは日本公庫支店農林水産事業にご相談ください。支店農林水産事業の連絡先は本誌の裏面でご確認ください。



# ビジネスマッチングを サポートしています！

日本公庫農林水産事業は、日常のご相談を通じて国民生活事業、中小企業事業とも連携してビジネスマッチングを推進しています。

## 三和製紙株式会社 (和紙などの製造、販売)

## メーカーによる 原料の生産

## 株式会社 クリーンアグリ (楮生産)

こうぞ  
(楮の栽培から和紙の製造・販売まで)



### 三和製紙株式会社

- 設立 昭和36年1月
- 所在地 高知県土佐市高岡町丙443-1
- 電話番号 088-852-3811
- URL <http://www.sanwaseishi.co.jp/>



### 株式会社クリーンアグリ

- 設立 平成18年11月
- 所在地 高知県土佐市北地2424-7
- 電話番号 088-854-0521
- URL <http://www.sanshoshigyo.jp/aguri/>

## 伝統の土佐和紙のふるさと

土佐和紙は、古くは平安時代の文献に登場し、明治中頃には全国一の生産量を誇っていました。三和製紙(株)はこうした伝統を背景に、優雅で格調高い紙から産業界のニーズに応えられる紙まで、多様な紙づくりを行っています。

また、創業以来取り組んできた紙の機能性の追求は、「燃えにくい障子紙」「破れにくい障子紙」「アイロンで貼れる障子紙」「掃除機用フィルター」などの開発として結実しています。

## 原料の追求から生まれた新商品

楮はクワ科の植物で、毎年冬に木を切って和紙の原料にしますが、切った後からは芽が出始め、夏には青々とした葉が生い茂ります。

三和製紙(株)は、農業法人の(株)クリーンアグリを設立し、最高品質の赤楮を高い生産性(通常の10倍の収穫量)により栽培しています。



《楮の栽培》

《楮配合スパンレース不織布》

赤楮はほかの品種と比べて繊維が細く長いので、紙にすると絡み合いが強く、強くもんでも破れにくく、肌にやさしいという特徴があります。この特徴を生かし、繊維を高圧水で絡めて結合する接着剤不使用のスパンレース法により、化粧品用途などに使える世界初の楮配合スパンレース不織布を開発しました。

## 日本公庫の支援

高知支店では、中小企業事業が新開発不織布を製造・販売する三和製紙(株)に事業資金をご融資し、農林水産事業が楮を生産・出荷する(株)クリーンアグリに楮加工機械導入資金をご融資することにより、連携して支援しました。

## 事業のスキーム



## ホームページで経営のお役に立つ情報を提供しています

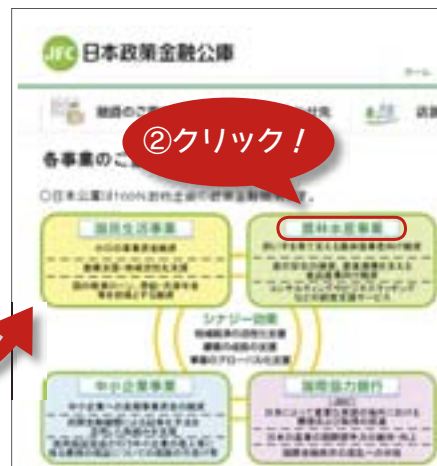
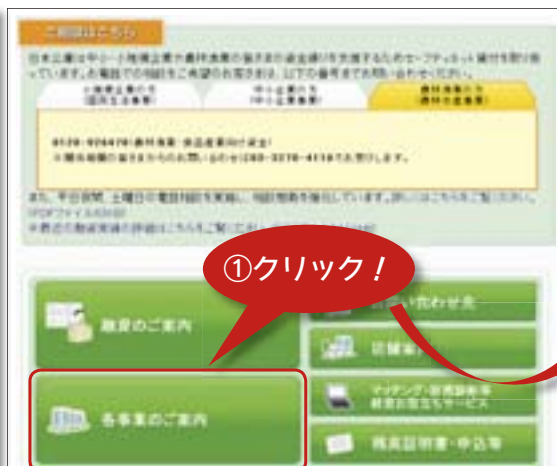
<http://www.afc.jfc.go.jp/>

日本公庫農林水産事業は、ホームページで皆さまの経営のお役に立つ情報を提供しています。



- ▶ **経営紹介**…………… 創意工夫をこらして経営発展をめざしている経営、さまざまな先進的取組をしている経営を紹介しています。
- ▶ **地域情報**…………… 全国各地で特徴のある事業を展開している地域・団体の取組や活動を紹介しています。
- ▶ **最新技術情報**…………… 農業各分野の最新技術を紹介しています。
- ▶ **各種レポート**…………… 毎年2回実施し、マスコミからも注目を集めている消費者動向調査や食品産業動向調査などの調査結果を紹介しています。
- ▶ **刊行物のご案内** …… AFCフォーラム、アグリ・フードサポートのバックナンバーがご覧いただけます。

日本公庫トップページから  
農林水産事業ホームページへ  
は右の手順で→



もっと  
身近に!

## 全国で定期相談窓口を開催中 ～お気軽にご利用ください～

日本公庫 農林水産事業では、皆さまのお近くの施設で資金や経営に関するご相談をお受けする定期相談窓口を開催しています。

定期相談窓口の開催、時間などは、都合により変更する場合がございますので、まずは裏面の最寄りの支店か、お客さまフリーコール（**0120-926478**）にお問い合わせください。

### 定期相談窓口設置場所

(H22.1.31 現在)

| 都道府県 | 相談窓口設置場所            | 曜日      | 時間          |
|------|---------------------|---------|-------------|
| 北海道  | 日本公庫釧路支店            | 第2・4水曜日 | 12:00～15:00 |
| 青森   | 五所川原市中央公民館          | 第2・4水曜日 | 13:00～16:00 |
| 岩手   | 久慈地方振興局             | 月1回     | 13:00～16:00 |
|      | 宮古地方振興局             | 月1回     | 13:00～16:00 |
|      | 釜石地方振興局             | 月1回     | 13:00～16:00 |
|      | 大船渡地方振興局            | 月1回     | 9:00～12:00  |
|      | 二戸地方振興局             | 月1回     | 13:00～16:00 |
|      | 盛岡地方振興局             | 月1回     | 13:00～16:00 |
|      | 県南広域振興局<br>花巻総合支局   | 月1回     | 13:00～16:00 |
|      | 県南広域振興局             | 月1回     | 13:00～16:00 |
|      | 日本公庫一関支店            | 月1回     | 13:00～16:00 |
| 宮城   | 登米市中田農村環境<br>改善センター | 第1水曜日   | 10:00～12:00 |
|      | JAみやぎ登米<br>南方支店     | 第3水曜日   | 10:00～12:00 |
|      | JAいわでやま             | 第1木曜日   | 12:00～14:00 |
|      | JAあさひな              | 第2火曜日   | 13:00～15:00 |
|      | JAみやぎ亘理             | 第1木曜日   | 13:00～15:00 |
|      | JAみやぎ仙南             | 第2水曜日   | 13:00～14:30 |
|      | JA加美よつば             | 第2木曜日   | 12:00～14:00 |
|      | JA仙台                | 第2木曜日   | 13:00～14:30 |
|      | 東北銀行古川支店            | 第2水曜日   | 13:00～      |
|      | JA栗っこ               | 第3水曜日   | 12:00～14:00 |
|      | JAいしのまき             | 第3木曜日   | 13:00～14:30 |
|      | JA古川                | 第4水曜日   | 10:00～15:00 |
|      | JA秋田おばこ             | 不定期     | 13:00～16:00 |
| 秋田   | JA秋田しんせい            | 不定期     | 13:00～16:00 |
|      | JAこまち               | 不定期     | 13:00～16:00 |
|      | JA秋田ふるさと            | 不定期     | 13:00～16:00 |
|      | 東北銀行鹿角支店            | 不定期     | 13:00～17:00 |
|      | JA大湯村               | 不定期     | 13:00～16:00 |

| 都道府県 | 相談窓口設置場所                  | 曜日           | 時間          |
|------|---------------------------|--------------|-------------|
| 山形   | 土地改良事業団体<br>連合会庄内支所       | 毎週木曜日        | 13:00～16:00 |
|      | 土地改良事業団体<br>連合会置賜支所       | 第2・4火曜日      | 13:00～16:00 |
| 福島   | 日本公庫郡山支店                  | 第4火曜日        | 11:00～14:00 |
|      | 福島県酪農協同組合<br>本店（本宮）       | 第3木曜日        | 11:00～14:00 |
|      | JAそうま本店                   | 第4水曜日        | 11:00～14:00 |
|      | JAふたば北部営農<br>センター         | 第3水曜日        | 11:00～14:00 |
|      | JAいわき市本店                  | 第2水曜日        | 11:00～14:00 |
|      | 会津農業共済組合                  | 第2・4木曜日      | 13:00～16:00 |
| 茨城   | 茨城県土浦合同庁舎                 | 第2・4木曜日      | 13:00～16:00 |
|      | 茨城県鉾田合同庁舎                 | 第2・4水曜日      | 13:00～16:00 |
|      | 茨城県筑西合同庁舎                 | 第2・4金曜日      | 13:00～16:00 |
|      | 茨城県常陸太田合同<br>庁舎           | 第2・4火曜日      | 13:00～16:00 |
| 栃木   | 那須塩原市役所                   | 第2・4木曜日      | 13:00～16:00 |
|      | 日本公庫佐野支店                  | 第3木曜日        | 13:00～16:00 |
| 群馬   | 西部県民局                     | 第2・4火曜日      | 13:00～16:00 |
|      | 吾妻県民局                     | 第1・3木曜日      | 13:00～16:00 |
|      | 利根沼田県民局                   | 第1・3水曜日      | 13:00～16:00 |
|      | 東部県民局                     | 第2・4水曜日      | 13:00～16:00 |
| 千葉   | 旭市役所干潟支所                  | 第1・3木曜日      | 9:30～16:30  |
|      | 匝瑳市民ふれあい<br>センター          | 第2・4水曜日      | 13:00～16:00 |
| 神奈川  | 銚子市役所<br>相談センター           | 第2金曜日        | 13:00～16:00 |
|      | JA三浦市 初声会議室               | 第3火曜日        | 11:00～14:00 |
|      | JAさがみ 総合経済<br>センター（御所見支店） | 奇数月<br>第3木曜日 | 12:00～15:00 |
|      | JA湘南 経済センター<br>西棟         | 偶数月<br>第3水曜日 | 11:00～14:00 |

| 都道府県 | 相談窓口設置場所               | 曜日            | 時間          |
|------|------------------------|---------------|-------------|
| 新潟   | 上越地域振興局                | 第1・3木曜日       | 13:30～16:30 |
|      | 柏崎地域振興局                | 第1・3水曜日       | 13:30～16:00 |
| 富山   | 砺波体育センター<br>2階研修室      | 毎週火曜日         | 10:00～13:00 |
|      | 入善町中央公民館               | 第2・4木曜日       | 13:00～16:00 |
| 石川   | 加賀農林事務所                | 第3水曜日         | 13:00～16:00 |
|      | 奥能登農林総合事務所             | 第2水曜日         | 13:00～16:00 |
| 山梨   | 笛吹市春日居あぐり<br>情報ステーション  | 毎週木曜日         | 15:00～17:00 |
|      | 高根市農村環境改善<br>センター      | 第1・3・5<br>水曜日 | 15:00～17:00 |
|      | 南アルプス市高度農業<br>情報センター   | 第2・4水曜日       | 15:00～17:00 |
| 長野   | 日本公庫小諸支店               | 第3水曜日         | 13:00～15:00 |
|      | 日本公庫松本支店               | 第2水曜日         | 13:00～15:00 |
|      | 日本公庫伊那支店               | 第4水曜日         | 13:00～15:00 |
| 岐阜   | 高山市役所<br>丹生川支所         | 第2・4水曜日       | 12:00～16:00 |
|      | 中津川市役所                 | 第1・3水曜日       | 12:00～16:00 |
| 静岡   | 富士宮市役所                 | 第4火曜日         | 10:00～12:00 |
|      | 富士開拓農協                 | 第4火曜日         | 13:00～15:00 |
|      | JAとびあ浜松<br>大久保支店       | 第1・3水曜日       | 10:00～12:00 |
|      | JA遠州中央園芸流通<br>センター     | 第3水曜日         | 14:00～16:00 |
|      | JAハイナン茶ぐりん<br>牧之原      | 第2水曜日         | 10:00～12:00 |
|      | JA遠州夢咲大坂支店             | 第2水曜日         | 14:00～16:00 |
| 三重   | 日本公庫四日市支店              | 第1・3水曜日       | 10:00～15:00 |
| 滋賀   | 高島地域担い手支援<br>協議会       | 第4水曜日         | 13:00～15:00 |
|      | 甲賀地域担い手支援<br>協議会       | 第3水曜日         | 13:00～15:00 |
|      | 東近江地域担い手支援<br>協議会      | 第2水曜日         | 13:00～15:00 |
|      | 湖東地域担い手支援<br>協議会       | 月1回土曜日        | 終日          |
| 兵庫   | 日本公庫豊岡支店               | 第3木曜日         | 13:30～16:00 |
|      | 日本公庫姫路支店               | 第3火曜日         | 13:30～16:00 |
|      | 淡路市立中央公民館<br>しづのおだまき館  | 第3水曜日         | 13:30～16:00 |
| 和歌山  | 日本公庫田辺支店               | 第1・3水曜日       | 13:00～16:00 |
| 鳥取   | 鳥取県西部総合事務所             | 第2・4火曜日       | 13:00～16:00 |
|      | 鳥取県中部総合事務所             | 第1・3火曜日       | 13:00～16:00 |
| 島根   | JAいずも本店                | 第2水曜日         | 15:00～17:00 |
|      | 島根県西部農林振興<br>センター      | 第4金曜日         | 10:00～12:00 |
|      | 島根県西部農林振興<br>センター益田事務所 | 第4木曜日         | 14:00～17:00 |

| 都道府県 | 相談窓口設置場所               | 曜日            | 時間                           |
|------|------------------------|---------------|------------------------------|
| 島根   | JA石見銀山本店               | 第3火曜日         | 13:00～16:00                  |
|      | JA雲南本店                 | 月1回(10日)      | 15:00～17:00                  |
| 岡山   | おかやま酪農業協同<br>組合本所      | 第4週火曜日        | 10:00～15:00                  |
|      | 真庭市蒜山振興局               | 第2週木曜日        | 10:00～15:00                  |
|      | 備中県民局井笠支局              | 第3週木曜日        | 10:00～15:00                  |
|      | 備中県民局新見支局              | 第3週火曜日        | 10:00～15:00                  |
| 広島   | JA三次本店                 | 第1・3水曜日       | 13:00～16:00                  |
|      | JA庄原本店                 | 第1・3水曜日       | 10:00～14:00                  |
|      | 日本公庫福山支店               | 第2金曜日         | 13:00～16:00                  |
| 山口   | JA下関                   | 第1・3水曜日       | 13:00～16:00                  |
|      | 萩市役所市民館                | 第2・4火曜日       | 13:00～16:00                  |
|      | JA長門大津宮農<br>センター       | 第4火曜日         | 13:00～16:00                  |
|      | JA周南                   | 第4木曜日         | 13:00～16:00                  |
| 徳島   | 吉野川合同庁舎2階              | 第1・3火曜日       | 13:00～16:30                  |
| 香川   | 西讃農業改良普及<br>センター       | 第3火曜日         | 13:30～16:00                  |
|      | 東讃農業改良普及<br>センター       | 第2木曜日         | 13:30～16:00                  |
|      | 中讃農業改良普及<br>センター       | 第3木曜日         | 13:30～16:00                  |
| 愛媛   | JAえひめ南<br>ローンセンターみなみ   | 奇数月<br>第2木曜日  | 13:00～15:00                  |
|      | 日本公庫新居浜支店              | 第3木曜日         | 13:30～16:00                  |
|      | 愛南町農業支援<br>センター        | 偶数月<br>第2木曜日  | 13:00～15:00                  |
| 高知   | JA高知はた                 | 第4木曜日         | 13:00～16:00                  |
|      | JA土佐あき                 | 第2木曜日         | 13:00～16:00                  |
| 福岡   | 八女地域農業改良普及<br>センター     | 不定期           | 未定                           |
|      | JA糸島                   | 第2水曜日         | 13:00～15:00                  |
| 佐賀   | JAさが白石地区統括<br>支所営農センター | 毎週水曜日         | 13:30～16:30                  |
| 長崎   | 県央振興局農林部<br>農業振興課      | 第2火曜日         | 13:30～16:30                  |
|      | 島原振興局農林水産部<br>農業振興課    | 第2水曜日         | 13:30～15:30                  |
|      | 県北振興局農林部<br>農業振興課      | 第2木曜日         | 13:30～15:30                  |
| 大分   | 日田総合庁舎                 | 第3水曜日         | 11:00～16:00                  |
|      | 宇佐総合庁舎                 | 月1回           | 13:00～16:00                  |
| 宮崎   | 北諸県農業改良普及<br>センター      | 偶数月<br>第2水曜日  | 10:30～15:00                  |
|      | 西諸県農業改良普及<br>センター      | 奇数月<br>第3水曜日  | 10:30～15:00                  |
|      | 児湯農業改良普及<br>センター       | 奇数月<br>第4水曜日  | 10:30～15:00                  |
| 鹿児島  | 日本公庫鹿屋支店               | 第2・4<br>火・水曜日 | 火13:00～15:00<br>水 9:00～12:00 |

# 資金のご利用や経営に関するお問い合わせ・ご相談は、お近くの窓口またはホームページ([www.afc.jfc.go.jp/](http://www.afc.jfc.go.jp/))にお気軽にどうぞ

| 支店名    | 郵便番号/住所                                      | 代表電話番号                              |
|--------|----------------------------------------------|-------------------------------------|
| 札幌支店   | 060-0001 札幌市中央区北一条西2-2-2 北海道経済センタービル4階       | 011-251-1261                        |
| 北見支店   | 090-0036 北見市幸町1-2-22                         | 0157-61-8212                        |
| 帯広支店   | 080-0013 帯広市西3条南6-2                          | 0155-27-4011                        |
| 青森支店   | 030-0861 青森市長島1-4-2                          | 017-777-4211                        |
| 盛岡支店   | 020-0021 盛岡市中央通2-2-5 住友生命ビル6階                | 019-653-5121                        |
| 仙台支店   | 980-6011 仙台市青葉区中央4-6-1 住友生命仙台中央ビル11階         | 022-221-2331                        |
| 秋田支店   | 010-0001 秋田市中通1-2-26 秋田農林ビル4階                | 018-833-8247                        |
| 山形支店   | 990-0042 山形市七日町3-1-9 山形商工会議所会館3階             | 023-625-6135                        |
| 福島支店   | 960-8041 福島市大町1-16                           | 024-521-3328                        |
| 水戸支店   | 310-0026 水戸市泉町1-2-4 水戸泉町第一生命ビル7階             | 029-232-3623                        |
| 宇都宮支店  | 320-0026 宇都宮市馬場通り1-1-11 宇都宮TDビル3階            | 028-622-9195                        |
| 前橋支店   | 371-0023 前橋市本町1-6-19                         | 027-243-6061                        |
| さいたま支店 | 330-0802 さいたま市大宮区宮町1-109-1 大宮宮町ビル6階          | 048-645-5421                        |
| 千葉支店   | 260-0013 千葉市中央区中央4-13-9                      | 043-227-4435                        |
| 東京支店   | 100-0004 千代田区大手町1-8-2 新公庫ビル2階                | 03-3270-9791                        |
| 横浜支店   | 231-8831 横浜市中区南仲通2-21-2                      | 045-641-1841                        |
| 新潟支店   | 950-0088 新潟市中央区万代4-4-27 NBF新潟テレコムビル3階(3/1から) | 025-240-8511                        |
| 富山支店   | 930-0004 富山市桜橋通り2-25 富山第一生命ビル2階              | 076-441-8411                        |
| 金沢支店   | 920-0919 金沢市南町6-1 朝日生命金沢ビル5階                 | 076-263-6471                        |
| 福井支店   | 918-8004 福井市西木田2-8-1 福井商工会議所ビル3階             | 0776-33-2385                        |
| 甲府支店   | 400-0031 甲府市丸の内2-26-2                        | 055-228-2182                        |
| 長野支店   | 380-0836 長野市南県町1081 長野東京海上日動ビル5階             | 026-227-8900                        |
| 岐阜支店   | 500-8819 岐阜市千石町2-22                          | 058-264-4855                        |
| 静岡支店   | 422-8067 静岡市駿河区南町18-1 サウスポット静岡5階             | 054-286-0233                        |
| 名古屋支店  | 450-0002 名古屋市中村区名駅3-25-9 堀内ビル6階              | 052-582-0741                        |
| 津支店    | 514-0021 津市万町津133                            | 059-229-5750                        |
| 大津支店   | 520-0047 大津市浜大津1-2-28                        | 077-525-7195                        |
| 京都支店   | 600-8008 京都市下京区四条通烏丸東入長刀鉾町20 四条烏丸FTスクエア9階    | 075-221-2147                        |
| 大阪支店   | 530-0057 大阪市北区曽根崎2-3-5 梅新第一生命ビル8階            | 06-6131-0750                        |
| 神戸支店   | 650-0023 神戸市中央区栄町通5-2-19                     | 078-362-8451                        |
| 奈良支店   | 630-8253 奈良市内侍原町51-1                         | 0742-26-8781                        |
| 和歌山支店  | 640-8158 和歌山市十二番丁58                          | 073-423-0644                        |
| 鳥取支店   | 680-0834 鳥取市永楽温泉町271 朝日生命鳥取ビル5階              | 0857-20-2151                        |
| 松江支店   | 690-0887 松江市殿町111 松江センチュリービル7階               | 0852-26-1133                        |
| 岡山支店   | 700-0826 岡山市北区磨屋町9-18-401 岡山県農業会館4階          | 086-232-3611                        |
| 広島支店   | 730-0042 広島市中区国泰寺町2-3-20                     | 082-249-9152                        |
| 山口支店   | 753-0074 山口市中央5-2-47                         | 083-922-2140                        |
| 徳島支店   | 770-0856 徳島市中洲町1-58                          | 088-656-6880                        |
| 高松支店   | 760-0023 高松市寿町2-2-7 COI高松ビル3階                | 087-851-2880                        |
| 松山支店   | 790-0003 松山市三番町6-7-3                         | 089-933-3371                        |
| 高知支店   | 780-0834 高知市堺町2-26 高知中央第一生命ビル3階              | 088-825-1091                        |
| 福岡支店   | 810-0001 福岡市中央区天神4-2-20 天神幸ビル7階              | 092-751-5736                        |
| 佐賀支店   | 840-0801 佐賀市駅前中央1-5-10 朝日生命佐賀駅前ビル8階          | 0952-27-4120                        |
| 長崎支店   | 850-0033 長崎市万才町6-38 明治安田生命長崎ビル7階             | 095-824-6221                        |
| 熊本支店   | 860-0842 熊本市南千反畑町2-6                         | 096-353-3104                        |
| 大分支店   | 870-0034 大分市都町2-1-12                         | 097-532-8491                        |
| 宮崎支店   | 880-0805 宮崎市橋通東3-6-30                        | 0985-29-6811                        |
| 鹿児島支店  | 892-0821 鹿児島市名山町1-26                         | 099-805-0511                        |
| 本店     | 100-0004 千代田区大手町1-9-3 公庫ビル                   | 0120-926478(お客さま専用)<br>03-3270-4116 |

## アグリ・フードサポート (2010.3)

制作 (株)日本政策金融公庫 農林水産事業  
営業推進部 営業統括課  
情報戦略部 報道課

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-3 公庫ビル  
TEL 03-3270-2267(報道課)  
URL <http://www.afc.jfc.go.jp/>